

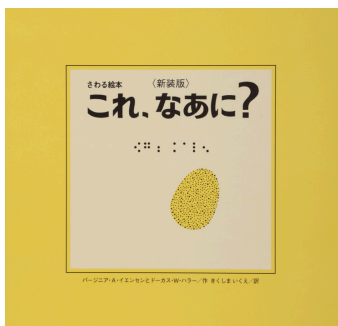
バリアフリー資料について知ろう

バリアフリー資料とは、読むことが難しいと感じる人向けに作られた資料のことです。バリアフリー資料にはさまざまな工夫が施されています。
読書の助けとなる道具とあわせて紹介します。

1 さわる絵本（点字つき）

視覚に障がいがある人も、そうでない人も楽しめる絵本。絵には特殊なシールが貼られ、触ってわかるようになっています。

これ、なあに？
バージニア＝アレン＝イエンセン
ほか



てんじつき さわるえほん
しろくまちゃんのほっとけーき
わかやまけん



てんじつき さわるえほん
ぐりとぐら
なかがわりえこ／おおむらゆりこ



2 布の絵本

フェルトなどの布で作られています。ボタンやひもがつけられたものもあり、楽しみながら手先の訓練ができます。

『ひよこ ひよこ』の中の一場面
(画像提供：ふきのとう文庫)



3 L Lブック

難しい言葉を使わない、写真や絵文字を使うなどの工夫が盛り込まれた、誰でも易しく読める本。

クッキーづくりの仕事
季刊『コトノネ』編集部



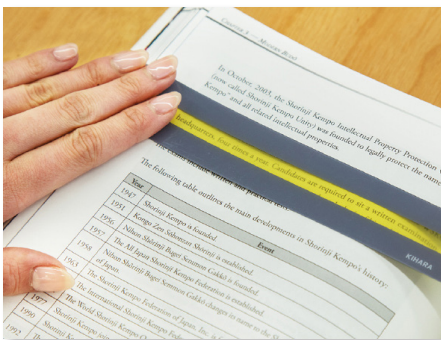
ともだちってどんなひと？
あがき
赤木かん子



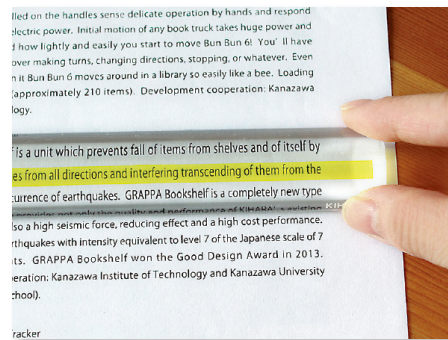
バリアフリー資料について知ろう

4 読書補助具

リーディングトラッカーは、読みたい行にあてること、文章を集中して読むことができます。リーディングルーペは、文字が2倍に拡大されます。読むことが得意でないと感じている人はぜひ使ってみてください。



リーディングトラッカー



リーディングルーペ

5 録音図書・読み上げ機能など

音声や映像による読書の手段もあります。

*Daisy（デージー 右の写真）……コンピュータで文字や文を読み上げるソフトウェア。読み上げている部分を表示したり、読みたいところに飛んだりする機能もあります。

*手話や字幕のついたDVD。

*紙面などの拡大表示ができる機器など



絵 横山陽平

6 読書を広げよう

【キーワード】

聴覚障がい、恋愛、忘れられない本

レインツリーの国
ありかわ
有川浩



【キーワード】

義足、スポーツ、オリンピック、パラリンピック

転んでも、大丈夫
ぼくが義足を作る理由
うすい ふみお
白井二美男



【キーワード】

ディスレクシア（読み書き障がい）、画家、中学生

書くことと描くこと
ディスレクシアだからこそ
できること
はまぐちえいし
濱口瑛士



【キーワード】

自閉症（自閉スペクトラム症）、家族、漫画

光とともに…
自閉症児を抱えて
と 戸部けいこ

